

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年6月2日から2030年6月27日までです。	
運用方針	「CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ」への投資を通じて、主に世界のイノベーションを実現する企業の株式へ投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。また、「CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	アムンディ・次世代イノベティブ世界株式ファンド	CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）
	CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ	世界の株式
	CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年2回決算、原則として毎年6月と12月の各27日。ただし、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

愛称：みらいクリエイター  
アムンディ・次世代イノベティブ  
世界株式ファンド

## 運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2020年12月28日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくご願い申し上げます。

### アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号  
お客様サポートライン：0120-202-900(2021年6月30日まで)  
03-3593-5911※(2021年7月1日から)  
※通話料は有料です  
受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで  
ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分	み 配 金	期 騰 落	中 率	投 資 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率	投 組	資 入	証 比	券 率	純資産総額
(設定日) 2020年6月2日	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
1期(2020年12月28日)	13,281	0	0	32.8	—	0.8	—	—	—	98.1	—	—	—	1

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額(10,000円)、純資産総額は設定元本を表示しています。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

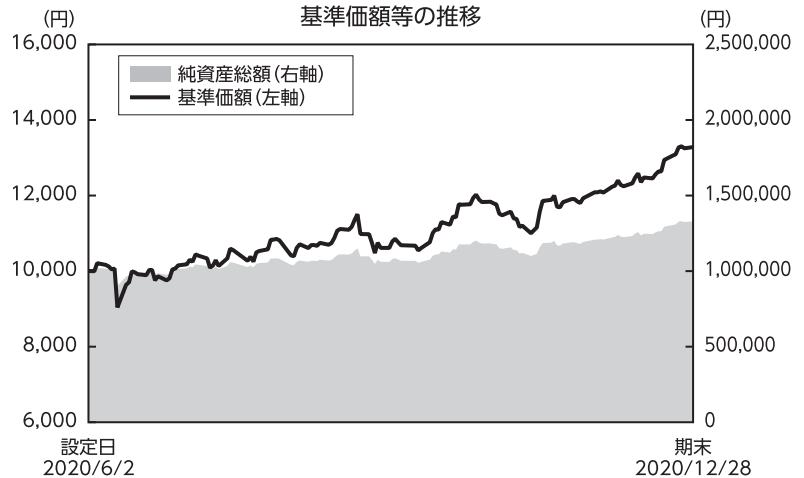
年 月 日	基準価額	騰落率	投 資 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率	投 組	資 入	証 比	券 率
(設定日) 2020年6月2日	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6月末	9,810	△ 1.9	—	—	—	1.0	—	—	—	96.8
7月末	10,533	5.3	—	—	—	0.9	—	—	—	97.1
8月末	11,094	10.9	—	—	—	0.9	—	—	—	97.4
9月末	11,106	11.1	—	—	—	0.9	—	—	—	97.4
10月末	11,203	12.0	—	—	—	0.9	—	—	—	97.6
11月末	12,232	22.3	—	—	—	0.8	—	—	—	97.8
(期末) 2020年12月28日	13,281	32.8	—	—	—	0.8	—	—	—	98.1

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額(10,000円)です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

## 【基準価額等の推移】

設定日	10,000円
第1期末	13,281円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	32.8%



## 【基準価額の主な変動要因】

### 上昇要因

- ① 2020年7月以降、短期間の調整を除き、情報技術、資本財・サービスといった組入比率の高いセクターが堅調であったこと
- ② 2020年9月以降、情報技術、ヘルスケア、資本財・サービスなどのセクターで、銘柄選定が奏功したこと

### 下落要因

- ① 期を通じて米ドルが対円で弱含んだこと

## 【投資環境】

### ＜世界株式市場＞

2020年3月末以降の急反発を受けて始まった当期の世界株式市場は、新型コロナウイルスの第2波の影響が警戒される場面もありましたが、7月以降は低金利の長期化や経済対策への期待から下値を切り上げる展開となりました。期待を上回る業績を示した大型成長株も株式市場の上昇をけん引しました。9月や10月には高値警戒感で売り圧力が強まったものの、調整は短期間にとどまり、11月以降は米国の大統領選挙が終了して政治的不透明感が薄れたことに加え、新型コロナウイルス・ワクチンの開発と接種開始にめどがついたことから株価は一段と上昇し、最高値圏で当期末を迎えました。

通期では、一般消費財・サービス、情報技術、資本財・サービスなどが株価上昇をけん引した一方、エネルギーはこの期間のほとんどを期初の水準を下回って推移し、公益事業、ヘルスケア、生活必需品、不動産は緩やかな上昇にとどまりました。地域別にみると、8月まで北米の上昇がその他地域に先行し、9月以降はおおむね足並みをそろえた動きとなりました。結局、通期では当初のリードを保った北米が最も上昇しました。

### ＜為替市場＞

米ドル/円相場は、当期初に米国で良好な雇用統計が発表されたために一時1米ドル109円台まで円安が進んだものの、米国の低金利が長期化する見通しを受けて徐々に米ドル安が進行し、1米ドル103円台で当期末を迎えました。

欧州通貨は7月から8月にかけて、経済活動の再開やEU（欧州連合）の復興基金創設などをきっかけに円安基調となりました。9月から10月にかけては、新型コロナウイルス感染の再拡大や英国とEUの通商協議の難航が懸念材料となったものの、11月以降は新型コロナウイルスのワクチン開発進展への期待を支えに堅調に推移し、当期末を迎えました。

### ＜日本短期国債市場＞

当期の短期国債市場は、日銀によるマイナス金利政策のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.11%前後の低い水準で始まりました。9月末には、年末越えの担保需要や海外勢の買い需要から、利回りは低下しました。期末にかけては、海外勢の買い需要が後退したことから、利回りは再び上昇に転じ、-0.10%前後の水準で当期末を迎えました。

## 【ポートフォリオ】

### ＜当ファンド＞

当ファンドは、世界のイノベーションを実現する企業の株式へ投資する「CPR Invest - グローバル・ディストラティブ・オポチュニティーズ」に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。「CPR Invest - グローバル・ディストラティブ・オポチュニティーズ」の組入比率は、高位を維持しました。また、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

## <CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ>

当ファンドは9月半ばまでは、参考指数であるMSCIワールド・インデックス（配当込み、ユーロベース）の動きにほぼ連動していましたが、9月半ばから10月半ばにかけて、また12月以降については、中小型の成長性の高い銘柄への選別投資が奏功し、極めて良好なパフォーマンスとなりました。当ファンド独自の投資ユニバース4分類では、アースが太陽光発電関連銘柄中心に最も大きく上昇し、インダストリー4.0も経済活動再開期待で堅調となり、デジタルエコノミーもサイバー・セキュリティ関連などが特に堅調で、ライフサイエンス&ヘルスも良好でした。

当期中、ポートフォリオは60銘柄前後に投資しており、バリュエーションや成長見通しの変化に応じて毎月5銘柄前後を入替えました。個別銘柄選定の結果として、デジタルエコノミーが55%前後の高い比率となり、ライフサイエンス&ヘルスが20%台前半、インダストリー4.0が10%台前半、アースが6%前後で推移しました。地域配分では利益を確定した米国株の比率が低下し、それらを欧州や新興国の銘柄に再配分しました。

(CPRアセットマネジメント)

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

### 【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の運用方針】

#### <当ファンド>

当ファンドが主要投資対象とする「CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ」の組入比率を引き続き高位に保ちます。また、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資します。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

## <CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ>

2021年のマクロ経済の回復見通しはまだ確実なものではありませんが、新型コロナウイルス・ワクチンの普及が進展するにつれ、不透明感は徐々に解消するものとみられます。当ファンドは、こうした循環的な回復が恩恵となる銘柄にも注意を払いつつ、固有の事業戦略の着実な執行に成功して成長している企業に注目しています。特にクラウド、ビッグデータ、フィンテック、サイバー・セキュリティなどを中心としたデジタル・トランスフォーメーションを促進する銘柄や、医療テクノロジーの進歩をけん引する銘柄、地球温暖化ガス排出抑制の必要性などの構造的なトレンドへのソリューションを提供する銘柄などが優れたパフォーマンスを提供すると考え、強気な姿勢を維持する方針です。

(CPRアセットマネジメント)

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、12ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 1 期 (2020年6月2日 ～2020年12月28日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社)  (受 託 会 社)	68円 (17) (49)  (2)	0.620% (0.158) (0.443)  (0.019)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用)	0 (0)	0.001 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	68	0.621	
期中の平均基準価額は10,996円です。			

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

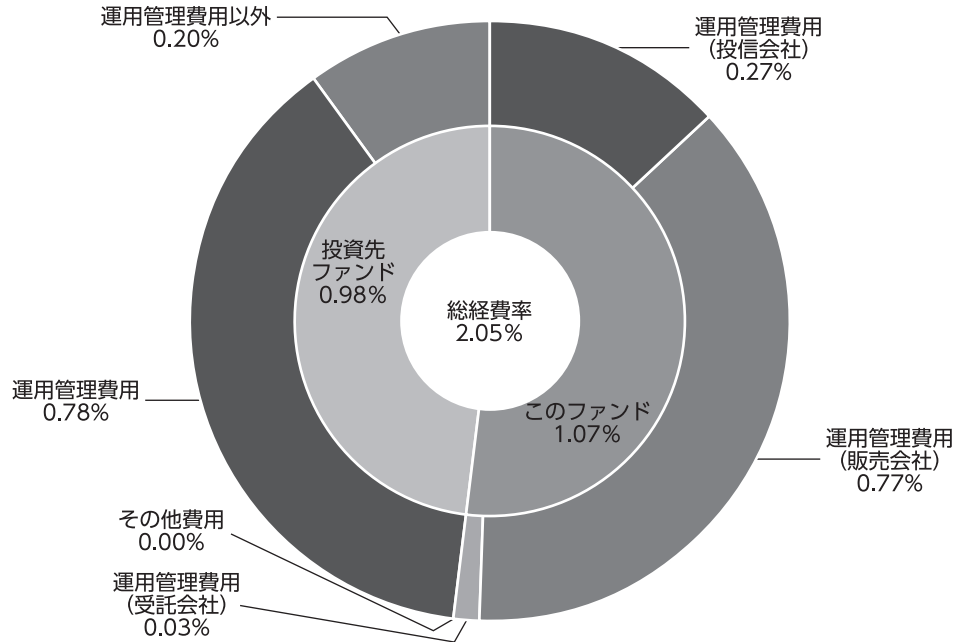
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



総経費率 (①+②+③)	2.05%
①このファンドの費用の比率	1.07%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2020年6月2日から2020年12月28日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	千口 9	千円 10	千口 -	千円 -
外国	(ルクセンブルク) CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・ オポチュニティーズ	千口 0.079	千ユーロ 7	千口 -	千ユーロ -

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等（2020年6月2日から2020年12月28日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年6月2日から2020年12月28日まで）

当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	当初設定時又は当初運用時における取得等



■組入資産の明細 (2020年12月28日現在)

(1) 国内 (邦貨建) 投資信託受益証券

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
CAマネープールファンド (適格機関投資家専用)		9	9
合 計	口 数・金 額	9	9
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	< 0.8% >

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。

(2) 外国 (外貨建) 投資証券

銘	柄	当 期 末		
		口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千ユーロ	千円
(ルクセンブルク) CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・ オポチュニティーズ		0.079	10	1,302
合 計	口 数・金 額	0.079	10	1,302
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	-	< 98.1% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載しています。

■投資信託財産の構成 (2020年12月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	9	0.7
投 資 証 券	1,302	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	23	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,334	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,302千円) の投資信託財産総額 (1,334千円) に対する比率は97.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2020年12月28日現在における邦貨換算レートは、1ユーロ=126.34円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年12月28日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,334,864円
コール・ローン等	22,066
投資信託受益証券(評価額)	9,997
投 資 証 券(評価額)	1,302,801
(B) 負 債	6,785
未 払 信 託 報 酬	6,772
そ の 他 未 払 費 用	13
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,328,079
元 本	1,000,000
次 期 繰 越 損 益 金	328,079
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,281円

(注記事項)

期首元本額	1,000,000円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	0円

■損益の状況

当期 (自2020年6月2日 至2020年12月28日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 6円
支 払 利 息	△ 6
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	334,870
売 買 益	334,873
売 買 損	△ 3
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,785
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	328,079
(E) 計 (D)	328,079
(F) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(E+F)	328,079
分 配 準 備 積 立 金	328,085
繰 越 損 益 金	△ 6

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

### 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。  
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### 【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第 1 期
	(2020年6月2日～2020年12月28日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,280

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## &lt;1. 補足情報&gt;

組入ファンド「CPR Invest - グローバル・ディスラプティブ・オポチュニティーズ」の決算日は毎年12月末日ですが、当ファンドの設定日が2020年6月2日のため、今期における決算日の情報はありません。つきましては、2020年12月24日現在の情報を掲載しています。

## ■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2020年12月24日現在）

## (1) 株式

	銘柄	通貨	株数	評価額（ユーロ）
アメリカ	PALO ALTO NETWORKS	USD	436,529	131,544,512.71
日本	NIDEC CORP	JPY	1,148,700	116,455,247.05
アメリカ	ZENDESK INC	USD	975,347	114,342,193.96
日本	DAIFUKU CO	JPY	1,086,000	106,142,046.10
フランス	SCHNEIDER ELECTRIC SE	EUR	894,775	104,643,936.25
アメリカ	TENABLE HOLDINGS INC	USD	2,289,406	102,749,390.63
	TRANSUNION	USD	1,215,979	100,773,504.85
	LUMENTUM HOLDINGS INC	USD	1,226,481	98,956,032.59
ケイマン諸島	TAL EDUCAT GR -A- ADR REPR 1/3 SH -A-	USD	1,669,945	95,548,788.07
アメリカ	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	USD	1,833,867	92,043,310.26
オランダ	NXP SEMICONDUCTORS	USD	702,232	90,681,791.41
アイルランド	JOHNSON CONTROLS INTL	USD	2,387,729	90,013,865.45
アメリカ	EDWARDS LIFESCIENCES CORP	USD	1,218,327	88,628,326.84
	ALEXION PHARMACEUTICALS	USD	699,245	87,598,608.24
	COSTAR GROUP INC	USD	115,481	85,934,697.77
ケイマン諸島	WUXI BIOLOGICS	HKD	8,064,500	78,081,005.90
アメリカ	PALOMAR HOLDINGS INC	USD	985,424	73,731,893.00
フランス	WORLDLINE SA	EUR	944,716	72,894,286.56
アメリカ	MERCK & CO INC	USD	1,072,607	70,553,391.87
	MASTERCARD INC -A-	USD	251,892	69,467,486.35
	WEX	USD	410,025	68,489,504.45
バミューダ	MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	USD	1,761,361	68,019,891.70
オランダ	ELASTIC NV	USD	526,928	67,464,602.72
デンマーク	ORSTED	DKK	416,549	66,610,880.62
ケイマン諸島	JD.COM INC - CL A	HKD	1,921,850	66,209,648.18
アメリカ	RINGCENTRAL INC	USD	201,500	65,908,618.21
	SOLAREDGE TECHNOLOGIES INC	USD	244,603	65,066,184.82
	TELEDYNE TECHNOLOGIES	USD	199,244	62,712,758.34
ジャージー	CLARIVATE PLC	USD	2,494,478	61,606,962.71

## (2) 投資証券

	銘柄	通貨	口数	評価額（ユーロ）
フランス	CPR CASH SICAV -I- CAP	EUR	16	177,857,412.00

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD (米ドル)、JPY (円)、EUR (ユーロ)、HKD (香港ドル)、DKK (デンマーククローネ)

## <2. 補足情報>

組入ファンド「C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日は毎年2月15日（休業日の場合は翌営業日）ですが、当ファンドの設定日が2020年6月2日のため、今期における決算日の情報はありません。

つきましては、2020年12月28日現在の情報を掲載しています。

### ■主要な売買銘柄（2020年2月18日から2020年12月28日まで）

公社債

買		付		売		付	
銘柄	柄	金額	額	銘柄	柄	金額	額
			千円				千円
第348回大阪府公募公債（10年）		202,638		—			—
第946回国庫短期証券		100,050					
平成28年度第2回札幌市公募公債（5年）		200,068					

（注1）金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）国内の現先取引によるものは含まれておりません。

### ■組入資産の明細（2020年12月28日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2020 年 12 月 28 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	100,000	100,030	12.5	—	—	—	12.5
地 方 債 証 券	400,000	400,646	50.0	—	—	—	50.0
合 計	500,000	500,676	62.5	—	—	—	62.5

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	2020 年 12 月 28 日 現 在			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
国 債 証 券	第946回国庫短期証券	0	100,000	100,030	2021/4/26
	小 計		100,000	100,030	
地 方 債 証 券	第348回大阪府公募公債（10年）	1.32	200,000	200,652	2021/3/30
	平成28年度第2回札幌市公募公債（5年）	0.005	200,000	199,994	2021/6/18
	小 計		400,000	400,646	
	合 計		500,000	500,676	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。